

平成 31 年 2 月 5 日

御中

(株)協同経済経営研究所
代表取締役 鈴木 充夫
(公印省略)

先進的リスクマネジメント研究会（第 24 回）の開催について（ご案内）

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

標記の研究会（第 24 回）を下記のとおり開催しますので、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

記

1. 今回の開催テーマ

今回のテーマは、①奨励金水準の低下と信用収益の確保に向けた対応、②債務者格付けと実務への応用、プライシング等、③IT を活用した業務の効率化と働き方改革、④今期決算に向けた課題と対応、⑤総合情報を活用したマーケティング戦略をテーマに開催します。

平成 31 年度以降については、グローバル化への調和のなかで JA の信用事業のあり方、とくに信用事業譲渡の課題が問われていくことになります。

とくにこれから 3 年程度が総合事業の継続に向けて激動期になってきます。今後何をすべきなのかについて上記の 5 点のテーマで研究会を開催します。

2. 第 24 回開催日時

平成 31 年 3 月 23 日（土） 午後 1 時半～午後 5 時

3. 場 所

社団法人 緑丘会館 東京・池袋 サンシャインビル 60 57 階 会議室
〒170-6057 東京都豊島区東池袋 3 丁目 1 番 1 号 サンシャイン 60 57 階
Tel: 03(3981)2340 Fax: 03(5396)4011

別添 アクセスマップ参照

4. 研究事項

(1) <研究事項> J A改革の動向と対応

- ① 農業・農協改革をめぐる情勢
- ② JAにおける働き方改革の取り組み状の留意点
- ③ JAの業務効率化対策としてチャットツールの活用

(2) JA改革のシナリオと信用事業の対応

- ① グローバル化とJA改革のシナリオ
- ② 奨励金低下の下での信用事業の収支改善対策
- ③ 調達コストの引下げと余裕金運用計画と貸出の基本戦略
- ④ 支店体制の整備と地域金融機関としての機能発揮

(3) <研究事項>総合与信管理の実践と課題

- ① 債務者格付けによる総合与信管理の実践
- ② 随時査定実践に向けた課題
- ③ 与信限度管理と権限、プライシングの考え方（理論金利の算出）
- ④ 規定整備の課題と対応
- ⑤ 貸出の伸長とポートフォリオの管理

(4) <研究事項>総合利用者管理と利用者分析、マーケティングへの応用

- ① 総合マーケティングシステムについて
- ② 利用者管理とエリアマーケティングへの展開

(5) その他

5. その他

(1) 3月5日までに参加者を森田隆夫氏あてメールかFAXにてお知らせください。

- ① メール nbs@zb3.so-net.ne.jp
- ② FAX 03-3270-0056

(2) 昼食は午前中に来られないJAがあるため、各自でお済ませください。

以上

<アクセスマップ会議室案内>

会場

社団法人 緑丘会館 東京・池袋 サンシャインビル 60 57階 会議室
〒170-6057 東京都豊島区東池袋3丁目1番1号 サンシャイン60 57階
Tel: 03(3981)2340 Fax: 03(5396)4011



平成 31 年 月 日

(株) 日本ビジネスソリューション
森田 隆夫 様 あて
e-mail nbs@gc4.so-net.ne.jp
FAX 03-3270-0056

新先進的リスクマネジメント研究会参加者報告
3月5日までにご連絡ください。

団体名 _____
連絡先 _____

役職等	氏 名

※連絡先に関してはメールアドレスか電話番号をご記入ください。